

一小の校内研修(一人1授業)

国語科の学習

令和3年11月10日(水) 第5校時 6年3組

<単元名> 表現の工夫をとらえて読み、それをいかして書こう

①「鳥獣戯画」を読む ②日本文化を発信しよう

<学習について>

この単元は、次のような力を育てることをねらいとしています。

目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりしたことをもとにして、日光について構成や表現を工夫してパンフレットに書き表すことができる。

この学習は11時間予定で、本時は3時間目です。本時のねらいは次の通りです。

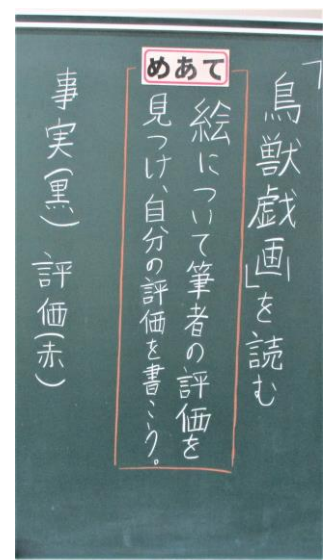
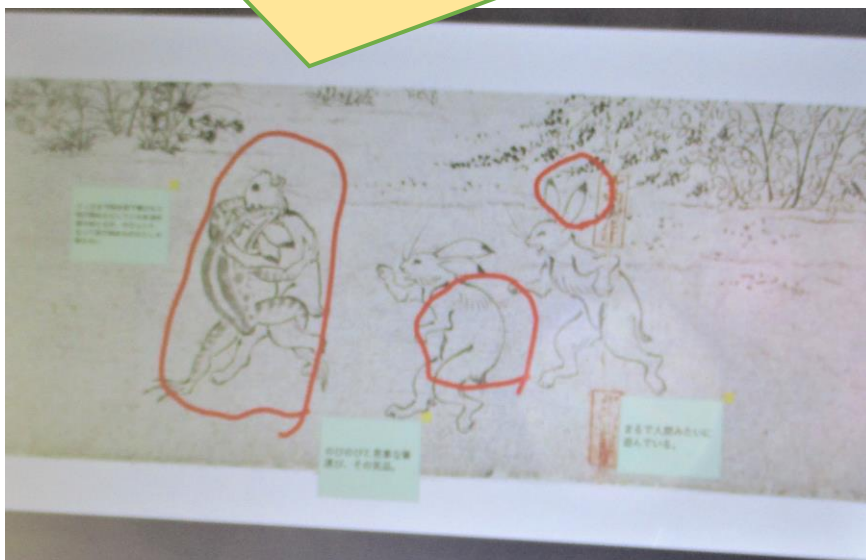
絵についての筆者の感じ方や評価について、絵と文章を照らし合わせて読み取る活動を通して、応援蛙の絵について自分の考えを書くことができる。

この単元は、①「読むこと」と②「書くこと」の2つが組み合わさった学習です。①で表現の工夫を学び、それを生かして、修学旅行で訪れる日光についてのパンフレットを作ります。

活動1 前時の学習を振り返り、今日の話合いの見通しをもつ。

前時の学習データがタブレットに保存されています。

蛙や兎が相撲をしている絵を見て、筆者の評価の仕方を文章から読み取りました。



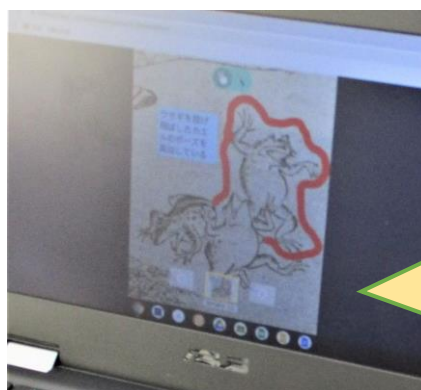
活動2 筆者が絵の何に着目し、どのように評価しているか読み取る。



文章をしっかりと読み、絵に描かれている事実とそれに対する評価の記述部分を読み取ります。(左の写真) そして、それらが絵のどの部分に対する記述であるかが分かるように、赤丸で囲んでいます。(右の写真)

教科書とタブレットを組み合わせ学習を進めていきました。前時の学習をいかして、文章と絵から必要な情報をしっかり取り出していました。

活動3 筆者の評価に対する自分の考えを書き、発表し合う。



筆者の評価に対する自分の考えをカードに書き、タブレット上の「提出箱」へ送ります。

自分の考えをもつ前に、友だちと相談しています。このような姿が随所にみられました。

友だちと積極的に交流しながら楽しくそして、しっかり学んでいました。

修学旅行に向けたパフレット作りが楽しみです。よい作品を期待しています。

